

11
..2020..

湯原図書館だより

真庭市立図書館全館イベント

なぞとき図書館

としょかん ひそ **なぞ**
図書館に潜む**謎**……

きみ いらい み と あ
君たちへの依頼は**謎**を見つけだして解き明かすこと！

11/1日～11/15日

【参加方法】

- ①図書館で「なぞとき図書館」の台紙をもらいます。
- ②『なぞ』は図書館の中のいろいろなところにあるので、指示された通りに解いていってください。
- ③全問正解者にはおしゃれな“マスクケース”をプレゼント！

図書館が新しくなり、難易度も昨年よりアップ!? ぜひご参加ください♪

県立図書館の本の入替延期のお知らせ

岡山県立図書館から借り受けている本の入れ替えが、11月13日(金)へと延期になりました。

14日以降、登録をしたものから順次貸出を再開する予定です。

ご迷惑をおかけいたしますがご理解ご了承のほどよろしくお願いいたします。



絵本の日のご案内

乳幼児を対象とした絵本のよみかかせがあります。皆さまお誘いあわせの上、ぜひお越しください♪



11月25日(水) 10:30～
場所: つどいの広場

【問い合わせ先】0867-62-2170(つどいの広場)

ゆばらとしょかん
湯原図書館

まにわしとよさか
真庭市豊栄1515

湯原ふれあいセンター内

【TEL】

0867-62-2014

【開館時間】

午前9:00～午後5:00

図書館へ入館する前には
『手指消毒・マスクの着用』
にご協力ください。
(簡易マスクも
ご用意していますので
ご利用ください)



《 今月のカレンダー 》

【休館日】毎週月曜日

その他、臨時休館になる場合があります

自動車文庫 ブックルン

バス: 湯原小、社地区、都喜足地区

徒歩: 見明戸地区、健康増進センター(二川)

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

休館日の返却本は、ブックポストへ入れて下さい。

新書 本 紹介

一般



「同名」/下村敦史
 女児惨殺事件の犯人“大山正紀”と同姓同名となってしまう男たち。7年後、大山正紀が刑期を終え世に放たれると、彼らは“大山正紀”同姓同名被害者の会に集い、犯人を探し出そうとする。しかし、大山正紀たちには、それぞれの秘密があった…。



「ワカタケル」/池澤夏樹
 暴君であると同時に、偉大な国家建設者。実在した天皇とされる21代雄略の御代は、形のないものが、形あるもの変わった時代。日本人の心性は、このころ始まった——。言葉の魂を揺さぶり、古代から繋がる「日本語」という文体の根幹に接近する傑作長編。



「ワトソンカ」/大山誠一郎
 目立った手柄もないのに、なぜか警視庁捜査一課に所属する和戸宋志。それは、そばにいる人間の推理力を飛躍的に向上させる特殊能力「ワトソンカ」のおかげだった。今日も和戸を差し置いて、各人各様の推理が披露されていく！



「暗闇にレンズ」/高山羽根子
 高校生のわたしは、親友と監視カメラだらけの街を歩き、携帯端末の小さなレンズをかざして世界を切り取る。かつて母や、祖母や、曾祖母がしてきたように…。映画と映像にまつわる壮大な偽史と、時代に翻弄されつつもレンズをのぞき続けた“一族”の物語。



「スター」/朝井リョウ
 新人の登竜門となる映画祭でグランプリを受賞した立原尚吾と大土井紘。ふたりは大学卒業後、名監督への弟子入りと YouTube での発信という真逆の道を選ぶ。受賞歴、再生回数、完成度、利益、受け手の反応——。作品の質や価値は何をもって測られるのか。



「龍神の子どもたち」/乾ルカ
 都市開発の余波で、地元派とニュータウン派に分裂した集落。夏休み、両派の中学生9人は林間学校に参加するが土砂崩れに遭い…。極限状態のなかで結んだ友情。そして学んだ“自分で考えて生きる”という力。次世代に語り継ぎたい、思いやりの物語。



「犬がいた季節」/伊吹有喜
 1988年の夏の終わりのある日、高校に迷い込んだ子犬。生徒と学校生活を送ってゆくなかで、その瞳に映ったものとは——。昭和から平成、そして令和へ。犬のコーシローが見つめ続けた18歳の逡巡や決意を、瑞々しく描く青春小説。

- 沖晴くんの涙を殺して(額賀濤)
- 命の砦(五十嵐貴久)
- ママナラナイ(井上荒野)
- 棲月 隠蔽捜査⑦(今野敏)

児童



「おかあさんは「なんでだろう」とおもっています。」/岡田まゆみ
 ズボンのすそを片方だけまくる。ポケットに毎日砂が入っている。着替えるときにぐるぐるまわる…。しろくまくんのおかあさんは、しろくまくんがすることに「なんでだろう」と思って聞いてみると…。

- ちいさなかわいいおべんとうばこ(宮野聡子)
- ばけばけばけばけばけたくん おかしの巻(岩田明子)
- つかまえた(田島征三)



「はくねつ! モンスターバトル」/小栗かずまた
 世界中からあらゆるモンスターがあつまり、人生をかけてたたかうモンスターバトル。今回のバトルは、きゅうけつきVSカップ、ゆきおとこVSうちゅうロボット！

- たまごの魔法屋トワ②(宮下恵菜)
- グルメ小学生 恋の羽根つきギョーザ(次良丸忍)
- みちのく妖怪ツアー③(佐々木ひとみ)



「イノシシはなぜ田畑に害をあたえるの?」/江口祐輔・監修
 イノシシってどんな動物? なぜ害獣とされるの? どんな被害があるの? わたしたちにできることは? 野生の鳥獣とその被害について、イラストや写真とともに解説します。

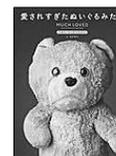
- こども SDGs(秋山宏次郎/監修)
- 宇宙のがっこう(JAXA宇宙教育センター)



10月27日～11月9日は読書週間です。
 期間中、湯原図書館では『写真を読む』をテーマに、本の展示をいたします。



「彼らがいなくなる前に」/ジミー・ネルソン
 部族の民が滅び去る前に、彼らの魂を記録する場所が必要だ。世界各地の少数民族を訪ね、彼らと生活をともにしながら、失われつつある民族の生活や文化を肖像として撮影した「美しい」少数民族写真集。



「愛されすぎたぬいぐるみたち」/マーク・ニクソン
 何十年もいっしょに過ごすうちに、かなりぼろぼろになってしまったぬいぐるみたち。愛の重みを一身に受けたぬいぐるみたちの姿を、笑いや涙の思い出が詰まった文章とともに紹介する。



「100」/名久井直子
 「100」って、いったいどのくらい? イメージしようとするど難しい…。どんぐり、貝がら、輪ゴムなど、子どもたちの身のまわりにあるものを100ずつ集めた、100を感じる写真絵本。

展示中の本を一部ご紹介します♪